

# 大学院建築学研究科 景観建築学専攻博士後期課程 カリキュラムツリー（令和5年4月入学）

(A) 真	(B) 美	(C) 善	(D) 総合	
高い 知性	善 美 な 情 操	高 雅 な 特 性	総 合	博士後期課程
				1年前期 1年後期 2年前期 2年後期 3年前期 3年後期
演習科目	◎ ◎ ◎ ◎			<div style="background-color: #f08080; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">研究指導 I <small>1単位</small></div> <div style="background-color: #f08080; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">研究指導 II <small>1単位</small></div> <div style="background-color: #f08080; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">研究指導 III <small>1単位</small></div> <div style="background-color: #f08080; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">研究指導 IV <small>1単位</small></div> <div style="background-color: #f08080; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">研究指導 V <small>1単位</small></div> <div style="background-color: #f08080; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">研究指導 VI <small>1単位</small></div> <div style="background-color: #f08080; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">先端景観 建築学演習 <small>1単位</small></div>
	◎ ○ ○ ○			
必修科目 :				

- (A) 高い「理性」により、「真」の視点から建築・景観的事象を理解するための広範な学識を有し、さらに新たに発見した「知識」との総合により問題を解決する研究能力を修得している。
- (B) 地域の「美」的・「歴史」的・「文化」的価値を理解できる広範な学識を有し、さらに新たに発見した価値との総合により、自然との共生の視点から地域の伝統的文化の創生に貢献できる研究能力を修得している。
- (C) 地球環境・国家・地域社会において真に人間的な住環境を創生するために、社会的義務と責任を重んじ、自然との共生の視点を持って社会において指導的な役割を担う「人格」を身につけている。
- (D) 価値基準が異なる「真」「善」「美」を互いに総合し、安全で、使いやすく、美しい、真に人間的な住環境の創生に貢献できる研究能力を修得している。